

Disk Array Sub System

Ultra 160 SCSI

1年保証

UNIX Windows XP Windows 2000 Windows NT Windows 98 Windows 95 Mac OS Linux

RDS-LP Series

ラックマウントのためのこれからの標準
19 インチラックマウント型 1U ディスクアレイサブシステム



RDS-750LP	価格 ¥732,900	(税抜 ¥698,000)
RAID-0 : 約 750GB RAID-1 : 約 250GB RAID-3/5 : 約 500GB		
RDS-480LP	価格 ¥627,900	(税抜 ¥598,000)
RAID-0 : 約 480GB RAID-1 : 約 160GB RAID-3/5 : 約 320GB		
RDS-360LP	価格 ¥575,400	(税抜 ¥548,000)
RAID-0 : 約 360GB RAID-1 : 約 120GB RAID-3/5 : 約 240GB		
RDS-240LP	価格 ¥522,900	(税抜 ¥498,000)
RAID-0 : 約 240GB RAID-1 : 約 80GB RAID-3/5 : 約 160GB		
RDS-180LP	価格 ¥470,400	(税抜 ¥448,000)
RAID-0 : 約 180GB RAID-1 : 約 60GB RAID-3/5 : 約 120GB		
RDS-90LP	価格 ¥417,900	(税抜 ¥398,000)
RAID-0 : 約 90GB RAID-1 : 約 30GB RAID-3/5 : 約 60GB		

Ultra ATA ドライブを 3 台使用した、19 インチラックマウントタイプの最新モデルです。
新規開発のハードウェア RAID コントローラと 3 台の Ultra ATA ハードディスクドライブを搭載し、対応 RAID モードは RAID-0/1/3/5、ホストとのインターフェースは、RAID-5 でノンリニア編集でも余裕の Ultra160 SCSI を搭載しています。

各種 RAID モード対応

RAID-0/RAID-1/RAID-3/RAID-5 に対応しています。また専用のハードウェア RAID コントローラを搭載していますので、ホスト CPU への負担は一切ありません

ホットリプレイス、オートリカバリ対応 (RAID-1/RAID-3/RAID-5 設定時機能)

システムの稼働を維持したままで、障害ディスクの交換が行えるホットリプレイス機能。交換されたディスクへデータの再構築を行うオートリカバリ機能に対応しています。
ディスク交換は、障害ディスクを抜き、新しいディスクを差し込むだけで完了します。ディスクが交換された事は自動で感知され、リカバリも自動で開始されます。

障害発生表示機能

ドライブの障害発生、データ転送の障害発生時にはブザー音が鳴り、ディスプレイ上にエラー内容を表示します。これにより障害原因の特定が迅速に行えます。
また、稼働状態確認用として、背面にも POWER と FAULT 及び ACCESS インジケータを装備しています。

高速 Ultra160 SCSI インターフェース

ホストとのインターフェースは、最大データ転送速度が 160MB/sec (論理値) の Ultra160 SCSI です。
転送方式は LVD (Low Voltage Differential) ですので、安定した高速なデータ転送が実現できます。
また、従来の Wide Ultra SCSI (Single-Ended) のインターフェースでも使用可能です。

RDS-360LP

Benchmark Results



